

# 柿渋・カキタンニン研究会市民講演会 及び柿渋展示会



**2016 10/27(木)**

13:00~17:15

定員：150名  
参加費：無料

会場：国立国会図書館関西館 大会議室

●所在地：〒619-0287 京都府相楽郡精華町精華台 8-1-3  
●電話：0774-98-1341(資料案内)

## 「柿渋ニューワールドへの扉を開く！！」

### ～その魅力と課題、そしてエコ社会の再生へ～

13:00-13:15

講演会の開催趣旨と研究会の活動内容  
及び国立国会図書館と共催する意義

松尾 友明 (柿渋・カキタンニン研究会会長)

13:15-13:55

柿渋原料果実の生産向上に向けての  
課題克服について

濱崎 貞弘 (奈良県農業研究開発センター 加工科総括研究員)

13:55-14:35

渋柿の渋の抜ける、抜けないのは  
どうして決まる?!

板井 章浩 (京都府立大学大学院・教授)

14:35-14:50

休憩

14:50-15:30

渋柿の渋み成分の悪酔い防止効果と  
サプリメント販売戦略

板村 裕之 (島根大学生物資源科学部・教授)

15:30-16:10

染料屋から見た柿渋の魅力と課題

田中 直輔 (田中直染料店 9代目社長)

16:10-16:45

柿渋研究の情報基盤を考える：  
データベースの活用からみえるもの

依田 紀久 (国立国会図書館関西館文献提供課)

16:45-17:15

総合討論

17:15-18:00

見学・意見交換会

\*\*\*\*\*

18:00-19:00

交流会 (名刺交換)

お問合せ&申込み先



● 柿渋・カキタンニン研究会 ホームページから

<http://kakishibu.tannin.info/> (メニュー：講演会などお申込み)

● Eメール [kaki@tannin.info](mailto:kaki@tannin.info)

● Fax 0774(73)0673 (薬膳レストランあわさい)

※「10月27日講演会申込み」と題し、お名前・電話・所属・Eメールをご記載下さい。

※資料準備のため、できるだけ25日(火)までにお申し込みください!

主催：柿渋・カキタンニン研究会、国立国会図書館

後援：精華町